

60周年記念事業

# みんなでつくる 日野の宝マップ ～三沢中地区～



富士山  
VIEWスポット



### 【万願寺歩道橋 (ふれあい橋)】

水遊びのできる市民の憩いの場。  
撮影にもよく使われるスポット。  
多摩川漁協日野支部の皆さん  
による釣り教室があることも！

日野に住むみんなから教えてもらった「日野の宝」。  
あなたはどのくらい知っていましたか？  
自分の住む地区を改めて見渡すと、他にはない  
面白いものが転がっているかもしれません。

**1～10** については参加メンバーが  
記事で紹介しています。  
裏面を見てチェックしよう！

### 【湾土(ワンド)】

川の流れがゆるやかなので、生き  
物がたくさん集まっているポイント。  
川に触れられる場所として、地域  
の方の提案で作られたのだとか。  
程久保川と浅川の合流点。



### 【水車】

向島用水にある水車。日野の水車活用プ  
ロジェクトによる、精米・石臼体験や小  
水力発電の展示などのイベントがあることも。



### 【雨乞公園】

雨乞公園は二段構造になっている珍しい  
公園。二段の地形を利用したとても幅の  
広い滑り台は、子どもたちの人気スポット！

3

高幡不動尊

高幡不動駅

日野高校

7

4

6

10

百草園駅

1

京王百草園

2

5

8

9

### 【百草観音堂】

お堂の中を覗くと見える仏像は日野  
市の有形文化財にも指定されてい  
ます。12年に1度、うさぎ年の4月  
にお堂の御開帳があるそうです。



百草団地の  
給水塔

七生緑小

百草台自然公園

日野八小

三沢中

夢が丘小

### 【地区トピックス】

浅川と程久保に挟まれ、里山や日野市内唯一  
の滝もある三沢中地区。ホテル、カワセミ、クワ  
ガタなどの生き物も魅力として紹介されるほど。  
自然が豊かな地域性ゆえか、自然を守るととも  
にそれらを活かしたイベント・アクティビティがとっ  
ても豊富☆

動画チームの  
作品はこちら



# 1 真慈悲寺



中世にこの地域にあったとされる「幻」のお寺。鎌倉時代の歴史書である「吾妻鏡」にその名前が記

されています。その存在が明らかになったきっかけは、百草園の地中に眠っていた瓦。外トイレ建設にあたっての文化財確認調査で発見されました。この貴重な発見を受けて、「多摩の古代・中世を考える会」「幻の真慈悲寺」調査事業推進プロジェクトが発足し、幻の真慈悲寺調査ボランティアの方々による調査・研究を進められています。残された手がかりをつなぎ合わせて、少しずつ当時のことがわかっていく…ロマンを感じます。もっと詳しく知りたい!という方は、幻の真慈悲寺調査・研究センター(要予約)にぜひ足を運んでみてください。出土した瓦を見ることができると、真慈悲寺について学芸員さんが熱い解説をさせていただきます。現存する百草地域の寺社との繋がりもあるそうです。真慈悲寺自体はもうありませんが、その軌跡が今なお脈々と受け継がれているのを感じます。(歴女)

# 2 小島善太郎記念館



晩年を日野市で過ごした洋画家、小島善太郎氏のアトリエ。ご遺族より市に寄贈され、2013年に小島善太郎記

念館「百草画荘」として開館、一般公開されました。晩年の作品約30点やゆかりの品などが展示されています。作品は多摩地域の美しい自然や風景、桃などのモチーフが多く見られます。案内してくださるのはボランティアガイドの皆様。イベントなどの時には娘さんである敦子さんがお話しされることも。敦子さんはとてもお話し上手なチャームな方で、ゆかりの品々を見せていただきながら、敦子さんが語る善太郎氏のエピソードをお聞きするのもまたひとつの楽しみ。アトリエから眺めるお庭もまた素敵です。百草園駅前の百草図書館には、常設の小島善太郎コーナーがあり、作品展の図録や関連図書が展示されています。こちらも必見です!(もも)

# 3 高幡不動尊・もみじ灯路まつり



ご存知、日野市のランドマークでもある高幡不動尊。関東三大不動の一つです。土方歳三の菩提寺でもあり、境内には銅像も。ぐるっと囲む高幡山は自然豊かで、あじさいまつりや紅葉まつりなどのイベントとともに四季折々の楽しみ方があります。そんな高幡不動尊の参道を中心に、約3,000個もの灯籠で飾られる美しい灯の道が続く「もみじ灯路まつり」例年11月に高幡不動尊で催される「萬道会」に合わせて、開催されるのだとか。市内の小学生・大学生を中心に作られた闇夜に灯る光が、心にそっと温もりを感じさせてくれます。その幻想的な光景は、一見の価値ありです! 昼は紅葉、夜はもみじ灯路にて秋の美しい高幡不動駅周辺をお楽しみください♪

(ひかり)

# 4 三沢中地区アクションプラン実行委員会(チームみ組)



「気兼ねなく声がかかけあえる地域」を目指して、顔の見える関係づくりの活動中。メンバーは地域の自治会や団体さんなど、この地域をよく知る皆さん。落川交流センターを中心とした地域のイベントや地域活動にお誘い・お声かけをする「ちょこっと声かけたい」生活の一番身近な屋外空間である道を活用した遊び場「みちあそび」など、各メンバーのスキルやつながりを活かして、多世代交流のきっかけづくりをされています。百草図書館の看板もチームみ組と地域の皆さんの手作り! 愛称の「チームみ組」の「み」は、みさわの「み」、そしてみんなの「み」。(もぐさっこ)

# 6 落川交流センター運営委員会・NPO法人おちかわの里



落川交流センターでは、ここを拠点に自治会や市民活動団体が集まり、多種多様な活動を展開しています。時には炊き出しをしたり、音楽コンサートをしたり、おじいちゃんから昔話を聞いたり。夏にはキャンプやお祭り、秋には豚汁と手作りうどんが絶品の収穫祭、冬にはお餅つきなど、地域の方が主体となった楽しいイベントがたくさん。また、プレーパーク「どろんこの国」や「ねっこぼっこ落川」といった活動では、子どもたちがいきいきと自由に遊んでいます。どろんこ・びちよびちよになって遊べる場所は今の時代あまり無いかもかもしれません。「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子どもの「やってみたい」気持ちを大事にし、それを地域の大人が協力して見守り、支える。時には泣いてしまうこともあるけれど、子どもたちに素敵な体験をさせてあげられるお気に入りの場所です。

イベント情報はホームページにて。「おちかわの里」で検索!(ま)

# 7 せせらぎ農園



皆さんは、日野市が同規模の自治体の中で1位、2位を争うほどごみの排出量が少ないまちだということを知っていますか? この快挙の裏には、子どもたちが安心してのびのび暮らせるまちを残すため、様々な活動をしているひとたちがいます。新井地域にあるせせらぎ農園は、家庭から出た生ごみを収集し、たい肥にして野菜を栽培する循環型の取り組みを行う農園です。作業日には運営メンバーである「まちの生ごみ活かす隊」に加えて、多くの地域住民が野菜やお花を育ててにやっています。せせらぎ農園は活動を楽しみにたくさんの人が集まり、繋がるコミュニティガーデンでもあるのです。日野市ではこのせせらぎ農園からコミュニティガーデンの取り組みが「わじわ」と広がっているそうです。生ごみリサイクルに興味がある人、ただただ土いじりが好きな人、おいしい野菜を食べたい人、誰でも大歓迎のこと。一度見に行ってみてはいかがでしょう? 楽しく活動するメンバーを見ると、きっと仲間になりたくなりますよ!(めぐみ)

# 8 百草こども村



さんかんの木が植えられていることから、近所の子供たちの間では「さんかん公園」とも呼ばれるもぐさ観音地区広場。ここでは毎週水曜日、子どもの自由な遊び場プレーパークが開催されています。百草地域の保護者さん達と帝京大学の学生さんが協力して始まった百草こども村には、大縄、ハンモック、スラックライン、ゴム段、ペーゴマなどの遊び道具があり、自分のペースで自由に遊べます。いっしょに子供たちと遊ぶ、見守るボランティアさんも募集中のこと。子どもたちがいつか大人になったとき、思い出すのはいつも遊んでいた場所のはず。なかなか外遊びもしくい世の中で、このような場所は子どもたちにとって貴重な宝物ではないかと思えます。(S・K)

実施日: 毎週水曜日  
時間: 午後3時半から暗くなるまで

# 9 石坂ファームハウス



©(公財)東京都農林水産振興財団

石坂ファームは野菜の収穫、芋(里)、ブルーベリーの摘み取りなど、様々な農業体験ができる農園です。なんと日野市で400年以上も続く農家さんなんだとか。一日で体験できるアクティビティ的な取組から、年間を通して本格的に学べる農業講座もあります。畑の活動や作物の育つ様子、身体を動かして広い畑での達成感を感じることでできる農業体験は子どもから高齢の方まで大人気! 農作業が初めての方でも参加できるそう。「自然の恵みを楽しむ会」に入ると、1年を通して餅つきやジャムづくり、カレーパーティ、収穫祭などとても楽しく美味しいイベントにも参加できます。またじゃがいもやゴマなど作物のオーナーさんも募集しており、オーナーになると自分の区画を持つことができ、畑作業や収穫物の配当、試食会などを楽しめるそう。日野のおいしい野菜、つくるところから関わってみませんか?(みか)

# 5 真堂が谷戸



里山の原風景が残る貴重な谷戸。水都日野で後世に残したい水辺として、「水辺のある風景 日野50選」にも選ばれていま

す。クヌギ・コナラなどの雑木林から湧き出る湧水、日野市内でも数少ない蛍の生息地です。この雑木林と蛍等の貴重な生き物を守ろうと立ち上がったのが、地域の方や日野市雑木林ボランティア講座卒業生からなる「真堂が谷戸蛍の会」の皆様。蛍等の生き物が生息しやすい環境を目指し、不耕起栽培の田んぼの取組みなど生物多様性を考えた保全活動を行っています。また年に一度、「蛍の夕べ」を市と共催で行っています。この雑木林は「ひの緑のトラスト」の基金活動等により、日野市の緑地となりました。市内にこういう場所が残っているのが素敵だなと思います。真堂が谷戸の他にも、どこか懐かしいっりする水辺がたくさん紹介されている、「水辺のある風景 日野50選」。こちらも必見です。(ひかり)

# 10 子育てカフェモグモグ



子育てカフェモグモグは乳幼児親子対象の、ランチを提供している子育てひろばです。「子どもと一緒にゆっくりご飯

が食べたいな」「誰かとお話したいな」と思った時にぴったり。優しいスタッフの皆さんがいつでも温かい笑顔で迎えてくれます。日替わりの栄養満点のおいしいランチを食べながら、スタッフさんやお母さん同士とゆっくりおしゃべり。時には悩みや不安が出ることも。モグモグではそれらも全て優しく包み込んで、一緒に考えてくれます。ここではみんなほっと肩の力を抜いてリラックスすることができる、行った後には気持ちがあっという間に楽になれる。毎日通いたくなるお母さんたちの居場所です。館内で紹介されている、大人の悩みをちょっとしたエキスパートである子ども達が解決してくれる、子どもお悩み相談室にも思わずほっこり。(もぐっち)

実施日: 月曜日～金曜日・第三土曜日  
時間: 午前10時～午後4時